第92回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

■ 日 時 令和6年7月12日(木)・19時開会

■ 場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室

■ 出席委員数 18名出席(2名欠席)

■ 傍 聴 者 1名

1 開会

2 代表あいさつ(河津代表)

○河津代表からあいさつの後、代表の司会により進行した。

3 報告事項等

第8期相模湖地区まちづくり会議役員について

〇事務局から6月27日の各部会で決定した第8期相模湖地区まちづくり会議の 役員について添付書類のとおり決定した旨を伝えた。

4 協議事項等

(1) 地域活性化事業交付金について

〇新規事業1件、継続事業1件について、申請団体の代表者から事業の目的、内容等について説明を受けたのち、委員より質問し協議した。

	交付年数	事業名	交 付 団 体 名
1	新規	小原地区元気いっぱい花いっぱい環境 整備事業	小原草木会

- *各委員からの主な意見・質問(◇主な意見・質問等、◆回答等)
- ◇花の植え替え等についても大変な部分があるので、頑張ってほしい。
- ◆花を植えるときなど助言をお願いします。
- ◇まずは何から始めていくのか。
- ◆斜面の整備にユンボを入れて、ツツジの抜根から始めていく。
- <委員間で協議した結果>
- *申請内容等について、反対意見は無かった。

	交付年数	事業名	交 付 団 体 名
2	3年目	わくわく・さがみこ創り	相模湖地域連絡会

^{*}各委員からの主な意見・質問(◇主な意見・質問等、◆回答等)

◇地域連絡会は、20人以上で構成する団体ではあるが、一部のメンバーしか活動をしていないように見えるが、このことについてどのように考えていますか?また、他の地域団体と連携して盛り上げていく考え方も必要であると考えますが、

いかがか?

- ◆現役世代がメインメンバーであることからなかなか集まる機会を作ることができていないことが起因している。来週会議を開く予定であり、そこで意見としてお伝えする。
- ◇与瀬神社に繋がる遊歩道に植樹した実績については報告書で確認をしているが、 下刈りのタイミング、作業頻度が不足する課題を今回の場所において確認できる。活動する方々の調整にご苦労もあると思うが、中途半端な管理では、荒れはてた林野に逆戻りし、桜の苗木も成長しないと思う。資金は必要になるが下刈り等の一部作業を委託する、作業に若者を取り込むなどの活動も必要であると考えますがいかがか?
- ◆現在、植えた場所がうっそうとしていることは現場を見て確認している。近い うちに対応する。
- ◇与瀬神社へと続く遊歩道(古道)を将来、桜並木の遊歩道として見ることが出来ればすばらしいと思う。3年目以降は交付金が無くなるが、遊歩道の管理について確認したい。
- ◆相模湖地域連絡会としても、今の場所の管理を継続し、自主財源で折を見て植 樹を進めていきたい。
- ◇次年度以降の事業計画に様々な計画が盛り込まれているが、これまで行っているイベントのクオリティを高めていくことも重要だと考えます。これまでのメンバーにおける活動者数を考えると、活動の幅を広げる前に、活動していただく者を増やす仕組みを考えることが先であり、その後に次のステップへ展開していく方が良いと考えますがいかがか?
- ◆自分が参加していたり、関わっているものを次年度以降の計画として加えている。現在、新たな参加者は常に募集している。
- ◇事業内容は昨年度から 20 万円上がっている。文面から読み取れる事業内容については昨年度と大きく変わったところはないように見える。交付金が上がった理由を確認したい。
- ◆相模湖ハロウィンというイベントをこの団体で行っているがこのイベントをより大きくするための設備投資の為に増額した。
- ◇ハロウィンの設備投資として増額というが、他団体が持つ既存の設備を借りることで、代替できるはずである。他団体との連携を密にすることで実現できるはずだ。
- ◆地域とのコミュニケーションを密にし活用できるものを探していきたい。
- ◇桜の植樹については阿津の地域でも行っていたが 10 年以上の歳月をかけてようやくものになった。腰を据えて行っていく必要がある。
- ◆当会としても、長い年月を要する事業であると考えている。長い目で見て進めていきたい。

<委員間で協議した結果>

- *申請内容等について、下記の3点について見直し、計画を修正して代表・副代表の承認を得ることとなった。
 - ① 消耗品費(イベント費用)の見直しについて
 - ② 桜の植樹・管理に関する方向性について
 - ③ 構成員の協力体制について

(2) 第8期 相模湖地区まちづくり会議専門部会について

〇事務局から第8期相模湖地区まちづくり会議専門部会について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

(3) 令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会について

〇事務局から第8期相模湖地区まちづくり会議専門部会の委員構成について添付 資料のとおり説明が行われ、承認された。

5 その他

- *河津代表より 7/27 に神奈川県の総合防災センターで行われる消防操法大会について案内を行った。
- *事務局より 7/20 に行われる國學院大學地元報告会について案内を行った。
- *鈴木副代表より 7/15 に行われるダム祭について案内を行った。

6 閉会(鈴木副代表)

以上

第92回 相模湖地区まちづくり会議全体会 次第

日 時: 令和6年7月12日(金)·19時00分~

場 所 : 相模湖総合事務所 3 階 大会議室

- 1. 開 会
- 2. 代表あいさつ
- 3. 報告事項等
 - 第8期相模湖地区まちづくり会議役員について
- 4. 協議事項等
 - (1) 地域活性化事業交付金について
 - (2) 第8期相模湖地区まちづくり会議専門部会について
 - (3) 令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会について
- 5. その他
- 6. 閉 会

□ 次回役員会

・日時:令和6年8月8日(木)・19時から

·場所:相模湖総合事務所3A会議室

□ 次回全体会

・日時:令和6年8月22日(木)・19時から

·場所:相模湖総合事務所3階大会議室

第8期 相模湖地区まちづくり会議委員名簿

令和6年7月·敬称略

番号	役職		所属団体等	氏名
1	代表	地域活性化事業交 付金交付団体	サンタクロースプロジェクト	河津 暁
2	副代表	公募委員	-	鈴木 克枝
3	副代表		-	川村 千穂子
4	理事	自治会関係	相模湖地区自治会連合会	森久保 高弘
5	理事	教育・スポーツ・	相模湖地区小学校PTA「桂北小学校」	加藤 千晶
6	理事	教育・スポーツ・ 文化関係関係	相模湖地区小学校PTA「北相中学校」	加藤 清子
7	理事	地域活性化事業交 付金交付団体	さがみ湖コンシェルジュ	吉良 奈美乃
8	理事	公募委員	-	植田 聡子
9		自治会関係	相模湖地区自治会連合会	岸 義之
10			相模湖地区民生委員児童委員協議会	清水 孝夫
11		保健・福祉 関係団体	相模湖地区社会福祉協議会	砂金 富保
12			相模湖地域包括支援センター	遠藤 亮裕
13			相模湖商工会(女性部)	小瀧 惠子
14		産業・経済	相模湖商工会(事務局)	未選定
15		関係団体	一般社団法人 相模湖観光協会	石井 克佳
16			与瀬商栄会	岸野 和広
17			相模湖地区公民館運営協議会	藤井 行雄
18		教育・スポーツ・ 文化関係関係	相模湖地区小学校PTA「千木良小学校」	田後 悠江
19	_		相模湖地区小学校PTA「内郷小学校」	木田 光恵
20			相模湖地区小学校PTA「内郷中学校」	川上 はぎ乃
21		安全·安心 関係団体	緑区安全・安心まちづくり協議会相模湖支部	小川 達雄

第8期 相模湖地区まちづくり会議専門部会

令和6年7月·敬称略

部会	役職	団体	令和6年7月·敬称略 名前
産業・観光部会	部会長	さがみ湖コンシェルジュ	吉良 奈美乃
産業・観光部会	副部会長	相模湖地区自治会連合会	森久保 高弘
産業・観光部会	副部会長	公募委員	植田 聡子
産業・観光部会		緑区安全・安心まちづくり協議会相模湖支部	小川 達雄
産業・観光部会		相模湖地区社会福祉協議会	砂金 富保
産業・観光部会		相模湖地区自治会連合会	岸 義之
産業・観光部会		相模湖地区公民館運営協議会	藤井 行雄
産業・観光部会		公募委員	鈴木 克枝
産業・観光部会		与瀬商栄会	岸野 和広
産業・観光部会		一般社団法人 相模湖観光協会	石井 克佳
子ども・若もの部会	部会長	公募委員	川村 千穂子
子ども・若もの部会	副部会長	相模湖地区小学校PTA「桂北小学校」	加藤 千晶
子ども・若もの部会	副部会長	相模湖地区小学校PTA「北相中学校」	加藤 清子
子ども・若もの部会		相模湖地区民生委員児童委員協議会	清水 孝夫
子ども・若もの部会		相模湖地区小学校PTA「千木良小学校」	田後 悠江
子ども・若もの部会		相模湖商工会(女性部)	小瀧 惠子
子ども・若もの部会		相模湖地区小学校PTA「内郷小学校」	木田 光恵
子ども・若もの部会		相模湖地区小学校PTA「内郷中学校」	川上 はぎ乃
		相模湖商工会(事務局)	未選定

代表、遠藤委員は部会に所属しない。

地域活性化事業交付金一覧

R5年度実績

団体・事業名	成果	継続有無
甲州街道小原宿 本陣奴会 (『小原の奴』継承人材育成事業)	中学生への出前授業を通して地域への愛着を高め「小原の奴」に関心を持ってもらう機会をつくることができた。地域外への発信という観点では、今後も地区外へのイベント参加は有効な手段と考えるため継続性をもって取り組んでいきたい。	終了
相模湖地域連絡会 (わくわく・さがみこ創り)	他団体や地域の方々と連携して相模湖についてPRや事業への参加をすることで相模湖地区と団体の知名度も増し、他団体や地域の方々からの保護すべき地域文化・伝統活動への協力依頼をいただくことが増え、本会の活動への協力を得られるようになった。	3年目継続
相模ダム観光推進協議会 (相模ダムカレー・ダムプレート事業)	観光、商業の両面に資する事業であり、令和6年度から開始されている相模ダムのリニューアル工事に向けて、相模湖の神奈川の水がめとしての重要性をPRすることができた。	申請見込

R6年度申請

団体・事業名	事業の目的	継続有無
小原草木会 (小原地区元気いっぱい花いっぱい 環境整備事業)	小原宿甲州街道沿いで地域の憩いの場所である「小原ふれあい広場」の現在桜が植栽している法面を整備し、草花を植えることで地域住民が明るく・元気になるとともに、ハイカーや小原宿を訪れる観光客の観光スポットになることにより、地域が活性化することを目的とするもの。	新規 ※別紙参照
相模湖地域連絡会 (わくわく・さがみこ創り)	本会が魅力あるまちづくりとした活動を提供し、地域の多くの個人・団体と活動を共にすることで大きな広がりを形成し、地域住民の参加意識を高め、活気のある町・楽しみのある町としていくことで地域住民のすみよい町を目指します。	3年目 ※別紙参照

令和5年度相模湖地区地域活性化交付金事業実績

①甲州街道小原宿 本陣奴会(『小原の奴』継承人材育成事業)

【事業の目的】

『小原の奴』の継承活動を通じて、地域の活性化を促し、担い手を輩出する地域教育機関と連携し、『小原の奴』を次世代に継承する。

小原・相模湖地区の魅力を外部へ発信するため、他地区へのイベントへ出演、 街頭演舞などを行う。

他団体とのコラボレーションにより交流を実現し、相互地域の活性化を目指す。

【事業の内容】

さくら祭・いちょう祭等への参加、教育機関への出前授業、街頭演舞活動、S NS等への活動状況掲載

【事業実績】

- ・出前授業として小原本陣にて『小原本陣の歴史』『大名行列の意義』『奴の舞体 験』を北相中学校の生徒を対象に講座を開催することができた。(R5.10.31)
- ・市民若葉祭り、小原宿本陣祭、八王子いちょう祭り等のイベントに参加し、『奴の舞』を披露するとともに相模原市緑区、小原宿本陣のPR活動を行った。

【事業成果】

- ・中学生への出前授業を通して地域への愛着を高め「小原の奴」に関心を持って もらう機会をつくることができた。また相模湖内外への魅力発信も行うこと ができた。地域外への発信という観点では、継続性をもって取り組んでいきた い。
- ・今後も担い手育成や地域外への魅力発信を継続的に実施していく旨を確認している。

②相模湖地域連絡会(わくわく・さがみこ創り)

【事業の目的】

魅力あるまちづくりを目指す活動を提供し、地域の多くの個人・団体と活動を 共にすることで、地域住民が参加意識を高めて大きな人の繋がりを形成し、住み よい町・楽しみのある町としていくことを目指します。

【事業の内容】

- (1) 地域内外へ本地域の魅力や、知名度拡大、活動内容をポスター・チラシ 等の作・配布において周知する。
- (2)催しの開催に於いては、活動を通して、地域内外の人の集客を図るとともに、外出支援の活動を通して参加型として、人と人との交流を深める。

(3) 桜植樹は、継続事業として景観をさらに充実することで地域内外へ当地の季節感と楽しみのある生活の一助とする

【事業実績】

- (1) ポスター部会
 - ・地域会レター等を作成
- (2) イベント部会
 - ・相模湖ハロウィン(10/29) 主催
 - ・相模湖夏祭り (8/19)、小原宿本陣祭 (11/3)、八王子いちょう祭り (11/18,19)、商工会女性部 40 周年記念イベント (1/11)、

相模湖湖畔さくら祭(3/23)への参加

- (3) 桜道構想部会
 - ・ 与瀬神社游歩道斜面の下刈り (10/15)
 - ・ 与瀬神社遊歩道斜面の下刈り (2/18)
 - ・地権者の同意を得て与瀬神社遊歩道斜面に桜の苗木9本を植樹(3/24)
- (4) その他
 - ·桂北小学校特別授業 (3/6)
 - ・小原宿本陣お雛様設置(2/4)※博物館主催 春のお出かけスタンプラリーに併せて設置

【事業成果】

活動を継続するなかで、相模湖地区の文化・伝統活動への参加意識が高まり、 活気ある取り組みへと進んでいる。

③相模ダムカレー・ダムプレート事業

【事業の目的】

相模ダム近隣を中心とした相模湖地域全体の飲食店、観光振興を目的としたもの。

最近相模湖内のプレジャーフォレストがテレビで盛んに PR をしているが、 プレジャーフォレストの外にそうした観光客は流れてこない。そうした観光客 やダム観光に来た観光客に向けた PRに取り組むことにより、観光客を増加さ せ地域の活性化を図る。

【事業内容】

ダムカレースタンプラリー実施、ダムカレー店舗周知

【事業実績】

- ダムカレースタンプラリー実施
- ・ダムカレー店舗周知

ダムカレーの店舗を相模湖観光協会 HPや SNS ぶらり相模湖で周知した。また、

相模原市の総合メディア戦略推進課の協力を得て Yahoo ニュースに取り上げ てもらうことで周知を行った。

【事業成果】

- ・令和 6 年度から開始されている相模ダムリニューアル工事の着工に併せて、神奈川県の水がめとしての重要性を PR することができた。
- ・今後は、協力店舗の合議体組織の編成等の取組を進める。

_	和6年度 地域活	州ル車業なけ	소	地区	申請受理日
T	和0十及 心场后	1年10年末文刊	W.	相模湖	
事業等の名称	小原地区元気いっ	ぱい花いっぱい環	竟整備事業	新規・継続	新規
団体名	小原草木会			会員数	7 名
全体金額 (単位:円)	390,	000	申請金額 (単位:円)	300), 000
過年度の実績と 事業による効果					
事業実施の背景や地域の現状と課題	相模湖と小仏・城 魅力を最大限に引き			部であり、小原本陣 声が地域で高まって	
要綱別表該当 対象事業	産業や観光の振興	に関する事業(要	綱第2条第1項別表	長第1-4該当)	
優先的な対象事業	地域の公共的な活	動団体間の連携強	化 (要綱第2条第	2項第4号該当)	
事業の目的	を整備し、 <u>草花を植え</u> 観光客の観光スポッ	<u>えることで地域住民</u> ト <u>になることにより</u>	<u>が明るく・元気にな</u> 、地域が活性化する	あい広場」の現在桜 るとともに、ハイカ ことを目的とするも 取組と併せた、魅力	<u>ーや小原宿を訪れる</u> の。
事業内容及び 事業スケジュール	・小原ふれあい広場の・小原ふれあい広場の		整備		
次年度以降の 事業計画及び 事業展望	小原地区は、小原宿;著であり、津久井地でも、魅力ある街づ意のもと、地域の魅;上げ、先ずは、小原地域の関係団体など。 地域の関係団体など,所においても魅力向	或(津久井、相模湖 くり、住んでみたい。 力向上の一歩として: ふれあい広場周辺の: とも連携を図りなが	、藤野)の重要課題 街づくり等が欠かせ 地区内に住む協力可 環境整備を進める計 ら、地域の担い手の	である中山間地域対 ない地域である。そ 能なメンバーを中心 画としました。今後 育成に重点を置いて	策を進めて行くうえ こで、小原自治会総 に小原草木会を立ち は、これを皮切りに 、小原地区の他の場
ヒアリング時に 質問・確認依頼を 受けた事項に対す る見解等	地域内の他団体との	重携をしながら進め	てほしい。		
	収入の部			支 出 の 部	
費目	金額	説明	費目	金額	説明
市交付金	300, 000		法面整備費	270, 000	
団体負担金	90, 000		種苗代 100,000		
			燃料費	20,000	
合 計	390, 000		合 計	390, 000	

		ᆂᄽᄼ	<u> </u>	地区	申請受理日		
<u>π</u>	和6年度 地域活	祖北市未义的	<u>並</u>	相模湖			
事業等の名称	わく	くわく・さがみこ創	新規・継続	継続3年目			
団体名		相模湖地域連絡会		会員数	24 名		
全体金額 (単位:円)	700,	000	申請金額 (単位:円)	650), 000		
過年度の実績と 事業による効果	他団体や地域の方きた。	々と連携して事業	に参加する等、新	しい相模湖につい	てPRすることがで		
事業実施の背景や 地域の現状と課題		対話を一層深め、将	来の生活・地域の発		-歩と考える。その為 見えている昨今の現状		
要綱別表該当 対象事業	産業や観光の振興	限に関する事業(要	綱第2条第1項別表	長第1-4該当)			
優先的な対象事業	地域における公共	片的な活動の担い手	育成 (要綱第2条	第2項第2号該当)			
事業の目的		し、地域住民の参加			f動を共にすることで 5る町としていくこと		
事業内容及び 事業スケジュール	美しい町を目指す スケジュール $R6.4\sim8$ 月 地域活動への参加・ 域活動への参加・ $9\sim12$ 月 相模湖ハロウイン主 地域) $R7.1\sim3$ 月	支援…相模湖ハロウ る…与瀬神社に繋が 運営協力(やまなみ 営協力(秋祭り) 催運営、遊歩道・下 下狩り・整備、地域	インを開催、その他 る遊歩道の桜の植樹 祭運営協力)、桜植 狩り、地域伝統活動	は相模湖地域のイベン 対・整備を推進し、町 面樹後の整備、植樹後 の協力(本陣祭)、コ	ントの開催を支援す 丁全体が季節感溢れる 後の下狩り・整備、地 ゴミ拾い(各会員近隣 どの設営)、地域活動		
次年度以降の 事業計画及び 事業展望	相模湖地域連絡は、会員より協力金を一口1000円以上とした団体であること。 資金が必要な場合は、全体会にて具体的な必要予算を提示して、都度協力金の収集を提案する事で 積極的な活動を行う。 ※ 相模湖地域内各行事への参加およびコラボを積極的に推進、 独自イベントの開催 ※ 桜の植樹を広範囲に推進 ※ バレエの町相模湖への地域外からの積極的な誘致と周知 ※ 社会福祉協議会運営のサロンへの積極的な参加 ※ "住"空き家対策をテーマに地域内外へのさらなる積極的なアピール						
ヒアリング時に 質問・確認依頼を 受けた事項に対す る見解等	交付金が無くなる来 い。	年度以降の活動の継	続にあたってどのよ	:うに活動を続けてレ	いくかを考えてほし		
	収入の部			支 出 の 部			
費目	金額	説明	費目	金額	説明		

	収入の部		支出の部				
費目	金額	説明	費目	金額	説明		
市交付金	650,000		植樹事業費	300, 000			
団体負担金	50, 000		謝礼費	70,000			
			施設使用料	40,000			
			消耗品費	200, 000			
			事務費	20,000			
			広報費	70,000			
合 計	700, 000		合 計	700, 000			

令和6年度相模湖地区まちづくり懇談会について

1. テーマ設定について

【令和5年度】

昨年度は相模湖地区の交通事情をメインテーマに定め議論を行った。結果 として内郷地区の乗合タクシーのドア・ツー・ドアの運用や延伸の検討に向け た動きを引き出すことができた。

【令和6年度】

令和5年10月5日に「相模湖地区小・中学校の学習環境のあり方検討協議会」が組織され、小・中学校の児童・生徒にとって望ましい学習環境の実現に向けた検討、協議が進められている。

本組織で検討を進めるにあたっては、保護者の意向が大きな割合を占めて進められていくものであるが、当該地区の将来ビジョンを描くには、こども若者世代の意見を聴くことが肝要であると考える。

今年度のテーマと形式については、高校生、中学生に参加してもらい、「学 習環境の課題」「どうあってほしい相模湖」等をテーマに、市長との懇談形式 で進めたいと考えている。

2. 開催の方法について

まちづくり会議の委員に加えて、高校生、中学生に参加してもらい、11月中旬の開催に向けて進めていく。

3. 開催の日程(案)について

現在日程については、調整中であり、11月中を検討している。 土日の昼頃になる可能性が高い。

第8期相模湖地区まちづくり会議 産業観光専門部会

相模湖地区観光マイスター育成事業について

令和6年6月

第8期まちづくり会議の共通テーマ地域の担い手となる若者の育成

(内容)産業・観光部会、子ども若者部会ともに 地域の若い世代に対して、歴史や知識などを継承 し、地域の担い手として育成する視点も取り入れ た検討を行う。 産業・観光専門部会のテーマ 相模ダムリニューアル工事と併せた地域PR事業

(内容)

- ・観光周遊ルートの設定
- ・関係団体・機関と連携したボランティア ガイドの育成

具体的な取り組み

相模湖地区の観光地(小原本陣、石老山、相模湖 湖畔等)を案内する十分な知識と接遇マナーを有 する(仮称)相模湖観光マイスターを育成・認定 し、相模湖地区全体の観光の活性化とともに、地 域の歴史・伝承を次世代へつなげていく取り組み を進めていく。

相模原市の観光マイスター

相模原市には現在7名の観光マイスターが認定されている。

※相模川・大島 1名※相模川・新磯 1名

※津久井湖・城山 3名

※陣馬・高尾山 1名

※相模湖 1名





相模湖観光マイスターとは?

相模湖地区の自然環境や長い歴史、地域の文化などの地域の魅力を、温かい"おもてなしの心"をもって観光客や来訪者に伝えて、観光を楽しんでもらうための観光振興の先導的人材が「相模湖観光マイスター」です。





相模湖観光マイスター認定制度(案)

相模湖地区の観光地(小原本陣、石老山、相模湖 湖畔等)を案内する十分な知識と接遇マナーを有 する方を「相模湖観光マイスター」として認定し、 相模湖地区全体の観光の活性化とともに、地域の 歴史・伝承を次世代へつなげていく

取り組みを進めていく。

相模湖観光マイスター認定制度事業計画(案) プログラム

令和6年9月~令和7年3月 マイスター認定制度の構築

令和7年4月~令和8年3月 マイスター認定事業の実行

令和8年4月~6月 マイスター認定試験の実施:認定



相模湖観光マイスター認定制度の構築

マイスター認定制度の構築に向けて必要なこと

- ・認定団体と事務局
- ・地域の歴史・文化・観光名所などの知識の習得
- ・マイスターの募集方法
- ・マイスターの活用方法
- ・マイスター活用提携団体との連携
- ・その他

相模湖観光マイスター認定団体と事務局

マイスターの認定事業を総括する団体をどこにするか?

また、事務局をどこにおくのか?

例)

相模湖観光協会:相模湖商工会:新たな団体を立ち上

げる:その他

地域の歴史・文化・観光名所などの知識の習得

相模湖地域の歴史・文化・観光名所にまつわる 知識の習得を行う。

※歴史と文化は、観光名所に紐づくものなので、 観光名所の歴史と文化を学ぶことでよいのでは ないか?

講師を招き、講習会を実施講習会の開催日数、内容、会場、講師謝礼等

マイスターの募集方法

マイスターの募集方法は?

- ・募集するエリアによって効果的な方法を考える 紙媒体?SNSなど?その他
- ・募集要項 年齢制限は?居住地の制限は?その他
- ・認定資格取得に向けた条件は?
- ・認定後の活動方法と諸条件は?

マイスターの活用方法

マイスター認定された方の活用方法を考える。

- マイスター認定のPR (効果的なPR方法)
- ・マイスター紹介と仕事の依頼募集
- ・各種団体へのアナウンス
- ・ 仕事内容の検討

マイスター活用提携団体との連携

マイスター認定制度を活用してくれる団体との提携

- 相模原市
- ·相模原市観光協会
- · 相模湖観光協会
- ※積極的なプロモーション活動

第8期相模湖地区まちづくり会議 こども・若者専門部会

県立津久井高校生徒との連携事業について

令和6年6月

第8期まちづくり会議の共通テーマ地域の担い手となる若者の育成

(内容)産業・観光部会、子ども若者部会ともに 地域の若い世代に対して、歴史や知識などを継承 し、地域の担い手として育成する視点も取り入れ た検討を行う。 子ども・若者専門部会のテーマ 若者・女性視点を取り入れた情報発信

(内容)

・若者・女性視点を取り入れたSNS等(YouTube、X、 TikTok)による情報発信。

具体的な取り組み

津久井高校のカリキュラムに「総合」というカリキュラムがあり、その中の「地域探求」という授業に7つのゼミがある。 その中の「相模湖ゼミ」という教室で取り組む。

津久井高校の協力スケジュール

1学期はゼミの準備期間。 実際の活動は2学期限定。(今年度は) 3学期は、生徒がゼミの発表やプレゼンを行う。

※7月9日、事務局の菊地原所長と河津代表が学校 に行き、生徒に直接プレゼンを行った。

具体的な事業内容と人数

今年度の連携事業の内容は・・・

地域PR動画の作成と配信。 相模湖ラインスタンプの作成。 とした。

参加学年は1学年。

相模湖ゼミは比較的人気度があり、募集後すぐに 定員の14名に達した。

地域PR動画の作成と配信

動画の作成と配信については、この事業が学校の 授業の一環であることから、撮影内容や使用機材、 プラットホームとなるメディア媒体など今後の調 整が必要。









動画の管理

アカウントをまちづくり会議やまちづくりセンター で管理するとなると、相模原市の動画配信の規制が 厳しく、行政寄りの動画になる可能性が高いため、 閲覧数が伸びない可能性がある

動画の撮影

10月30日 (予定)

当日は、津久井高校2学年の生徒の修学旅行があり、終日相模湖で撮影可能。





〜学生による地域の課題解決の提案を行います!〜

國學院大學観光まちづくり学部

観光まちづくり演習II **地元報告会** 開催のお知らせ』

テーマ: ①甲州街道小原宿の歴史・文化を活かした観光まちづくり

②藤野地区のアート・農業を活かした観光まちづくり

③道志川・相模湖周辺のキャンプ場と地域の連携を深める観光まちづくり

日 時:令和6年7月20日(土) 13:00~16:00

場所:津久井生涯学習センター(緑区三ヶ木414)

発表者:國學院大學観光まちづくり学部の3年生(60名)

対 象:どなたでも参加可能◎

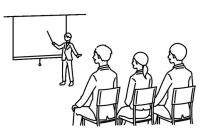
その他:途中入退出も可能です!学生の学習の場として、

地域のみなさんの来場をお待ちしています!

問合せ:相模湖まちづくりセンター ☎042-684-3240



相模湖まちづくりセンター ☎042-684-3240



スタップラリー対象のイベットッカ店

指模湖 交流センターエリア

魚とふれあう生態学習 1階ロビー

相模川の魚の展示と研究員の説明

10:00~14:30 研究員の説明 ①11:00~11:20

相模湖の歴史・芸術・文化の PR

@14:10~14:30

2 階相模湖記念館

相模ダムの貴重な動画を上映

ラックスマン ホール

時間 10:00~15:30

タム・発電所エリア

相模ダム見学

みどころ:発電所の敷地内からダムの裏側を見ることができます。 見学方法:20人程度集まりしだいスタッフが随時ご案内します。

みどころ:普段見ることができない発電所の内部を見ることができます。

 $0.10:00\sim11:30$ $0.213:00\sim15:00$ 相模湖大橋横(相模湖交流センター から徒歩 1分)

どちらも約30分

※見学後は、ダムをバックに記念撮影ができますので

お気軽に職員に声を掛けてください。



スタンプラリー

・イベントに参加したり、お店を利用してスタンプを集めよう!

相模ダム

責動酶等

・スタンプを4つ以上集めて抽選所でくじを引くと素敵な景品が当たるかも

(先着 500 名・空くじなし)

魚とふれあう

歴史・芸術・文化

相模発電所

湖上学習

湖畔のお店 キッチンカー ダムカレー

手こぎ 足こぎ ボート

さがみはら ANNIVERSARY



令和6年7月15日(月·祝)

午前 10 時 00 分~午後 4 時 00 分

相模湖交流センター/相模湖公園/相模ダム/相模発電所 総合案内所:相模湖交流センター 案内所『抽選所:相模湖公園 ※荒天によりイベントの内容が変更または中止となる場合があります。

ダム見学・発電所見学 (各1回約30分)

ALL 発電所エリー

受付時間 10:00~11:30 13:00~15:00

★チラシ持参の方は手こぎ・足こぎボート 10%引き

対象のボート屋さんは、裏面をご覧ください。

◆ 至相模湖IC



遊覧船での湖上学習

受付時間 10:15~15:10 (出航は全6回)

アクセス

電車:JR中央本線「相模湖駅から徒歩10分(相模湖公園、相模湖交流センター)

車:中央道自動車相模湖東ICから2キロ(下り線出口専用)

または相模湖ICから4キロ

展示 10:00~14:30

説明①11:00~11:20 ②14:10~14:30

・アトリエヨシノによるバレエ衣装の展示など

相模ダムの歴史などのパネル展示

・ダムの放流中動画 ・相模ダム監査廊内部動画

相模ダムリニューアル工事 PR 動画とパネル展

共催:相模湖観光協会 主催:相模湖ダム祭実行委員会 まちづくり「湖の星」 協賛:株式会社アトリエヨシノ

お問い合わせ先: 相模湖ダム祭実行委員会事務局(相模湖まちづくりセンター) ☎042-684-3212

第27回 相模湖ダム祭 イベントスケジュール

	3										
エリア		1相模湖交流	流センターエ	リア		2ダム・発	電所エリア		3 湖畔・相模	湖公園エリア	
イベント	総合案内所 (交流センター)	魚とふれあう 生態学習	パネル展示 動画上映	相模湖の歴史・	芸術・文化のPR	ダム見学	発電所見学	案内所•抽選所 (相模湖公園)	遊覧船での湖上学習	湖畔のお店・キッチン カー・ダムカレー	チラシで特典
受付 場所・会場	交流センター入口	交流センター1 Fロビー	ラックスマン ホール		流センター内 記念館	相模湖	大橋横	相模湖公園内	湖畔商店街	湖畔商店街 相模湖公園内	湖畔の各ボート屋さん
9:30 9:55 10:00 10:15 10:30 10:45	・イベントスケジュールや 概要の説明 ☆「ダム祭チラシ」の配布 各イベントや湖畔のおられてである。 ダムエレキ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(展示時間) 10:00~14:30 ※魚とふれあったり、魚 のことが学べ。 【解説】 11:00~11:20 内水面試験場の研究員が 説明を行います。 (展示時間) 10:00~14:30 ※魚とふれあったり、魚 のことがが学べます。 【解説】 14:10~14:30 内水面試験場の研究員が 説明を行います。	〔開催時間〕10:00~15:30相模ダムに関を 中東 中東	〔開催時間〕 10:00~ 15:30 相模湖の 歴史・役割などの パネルを展示しま	(開催時間) 10:00~ 15:30 アトリエヨシノに アトリエコ衣装す。	〔受付場所〕 相相 (相模湖交流 ※発電所の敷地内から ダムの裏側を見ること ができます。 見学後は、ダムをバックに記念撮影を! 〔受付時間〕 13 〔受付場所〕 相相	ことができます。 :00~15:00 莫湖大橋横 センターから徒歩1分) ※発電所の内部を見る	・イベントスケジュール や (オントスケジュール で (水) で (水) で (水) で (水) が (水) で (水) が (水) で (水) が (水) で	(受付時間) 10:15~15:10 (出航時間) ①10:30 ②11:30 ③12:30 ④13:30 ⑤14:30 ⑥15:20 (所要時間) 1回30分程度 ※遊覧船に乗って 相模アレベます。 定員になりしだい をきます。	相関の (開催時間) 10:00~15:30 (湖畔のお店」 ①カボットのででである。 ②カボットのででである。 (本のででするでは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、ま	「本日限定」 ダム祭の チラシを見せると・・・ ボートでででででででででででででできます。 ②ヤマグチボート ③勝興ボボート ⑥小川亭
スタンプラリー	-	0	0	0	0	0	0	※景品抽選所	0	0	0

[※] イベント中、主催者が撮影した写真等を今後の広報等に使用させていだくことありますのでご了承ください。※ イベントの参加者はマスコミ等の取材を受ける場合があります。